

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

RI会長 K.R.ラビンドラン

まるがめ

週報

2016.1.21
Vol.53
No.28
(2597)
 会員数 59名 出席者45名・欠席者13名・免除会員4名
欠席者 秋山恒・天野・有家・麻田・後藤・和泉享・加内・眞鍋
松山・森・中西・中野昌・野口・会員

前々回出席率 90.74%(1/12)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 大西 和彦
幹事 齋賀 護
会報委員長 曾川 泰廣

お知らせ

- 1月のプログラム
12 (No.1)-合同新年例会
14 (No.2)-役員委員長半期報告
21 (No.3)-客話
28 (No.4)-客話

- 他RC例会変更
丸亀東 1/12 合同新年例会
善通寺 1/6 新年夜間例会
1/27 職場例会
観音寺 1/14 夜間例会
観音寺東1/12→1/14夜間例会

- ニコニコBOX;
小野町長客話をありがとうございました
ございました
川原君 大西和彦君
地区委員に委嘱されて
横田君

<ニコニコ会計累積/¥300,000>

- がんばるBOX;
出席できなくて
竹内君 池田君
早退します
中野君
母の葬儀にはありがとうございました
ございました
福田君
誕生祝ありがとうございました
林君

<がんばる会計累積/¥209,500>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

本日はお客様として小野正人琴平町長をお招きしております。後ほど琴平町の魅力を話していただけたと思います。現在全豪オープンで錦織圭選手が活躍しております。テニスのserveは、ロータリークラブのI serveやライオンズクラブのWe serveの奉仕精神とは違って、相手を痛めつける手段となっております。体の小さい日本人はサーブが弱く不利ですね。

さて、琴平と言いますと琴平山と琴平町と金刀比羅宮と金毘羅大権現の関係がよく分からなかったのですが.....。

江戸期金毘羅大権現と称された現金刀比羅宮が、明治元年6月に太政官達により琴平神社と称したことにより金毘羅村から琴平村さらには琴平町となったのでしょう。しかし同年7月に金刀比羅宮と改称されたし、明治4年には事比羅宮と呼ばれたこともあるようです。

金毘羅とはもともと仏教守護のインド神である「クンビーラ」からきたもので、我が国では海の守護神としてあがめられ、廻船業に活躍した塩飽の水夫たちによって信仰が広められたよです。

■会長報告

- ①地区の職業奉仕委員会に任命された横田会員へ委嘱状の渡し

■幹事報告

- ①新入会員候補の方を承認します
- ②新たな新入会員候補者を公開
- ③1/30(土)のIM参加者は11:00に(株)ヒカリに集合してください

■例会事業;客話;琴平町長 小野正人様

琴平町の観光(歌舞伎)について
プロフィール 昭和36年12月16日生まれ
昭和60年(有)小野印刷に入社
平成15年琴平町会議員
平成22年琴平町長



今年で54歳となりましたが、香川県内市町村長としては最も若手であります。ことひらは、金刀比羅宮の鎮座する象頭山は山頂が平らな山で、その山の木々が風になびくと琴の音のようだった為に琴平とあてたと言われています。明治以前は松尾寺金光院、神仏習合の金毘羅大権現としてお寺でもありました。明治の神仏分離、廃仏毀釈で、お寺か神社の選択のなかで、今はお寺として社格が国幣中社の金刀比羅宮となっております。金刀比羅宮が縁切りと言われるのは嫁の同行を断る為の言い訳と言われていたものが、発端だそうです。

2015.1.21

Vol.53

No28

(2597)

明治中期以降は 円山応挙 伊藤若冲 高橋由一 など芸術家を支援し、宗教のみならず文化面でも造詣がありました。今でもこれらの作品は常設で見ることが出来ます。

現在琴平は年間280万人の観光客が来られています。今後長期滞在が多くのお客様を呼び込むためには、琴平だけでなく丸亀、善通寺などの近隣の観光資源で地域間連携をした大きな面としての対応が必要となります。

琴平には金刀比羅宮という大きい観光資源があるのですが、もう一つとして考えたのが歌舞伎であります。歌舞伎小屋の金丸座は草薙金四郎さんらの保存運動で、朽ち果てた状態でしたが昭和45年に国の重要文化財と指定されました。現存する日本最古の芝居小屋ですが、老朽化が進んでおりましたので、昭和51年に移築、復元をしています。

保存を目的に復元されましたが、昭和59年にテレビの収録に来ていた、中村勘九郎 沢村藤十郎 中村吉右衛門さんが金丸座で芝居をしたいなあという言葉から、翌昭和60年に四国こんぴら歌舞伎大芝居は始まりました。

当時からお茶子をボランティアで全国から募集、舞台装置を琴平商工会青年部などが動かしており、町おこしの先駆けでもありました。記者発表は東京でするなど情報発信を全国にむけてしています。なお今年1月28日に記者会見があります。(当初は演者にはボランティアが舞台装置を動かしているとは知らされておらず、段取りの悪さによく怒られていたそうです。)

■次週例会プログラム; 客話